

平成 26 年 6 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 鹿 児 島 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、雇用情勢や投資関連の一部が持ち直しているものの、生産活動が横ばいとなっている。消費関連は消費増税前の駆け込みの反動の影響でやや弱含んでいるものの、持ち直しの動きがみられる。一方、観光関連はやや弱含んでおり、全体として弱い動きがみられる。

生産活動は、3月の鉱工業生産指数が食料品などの上昇により4カ月連続で前年比プラスとなったものの、電子部品関連の一部で受注が減少している。食品関連では、畜産が堅調に推移している。個人消費関連は、消費増税前の駆け込みの反動の影響でやや弱含んでいるものの、足元では持ち直しの動きもみられる。投資関連では、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回ったものの、公共工事請負金額は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、前年と横ばいだった。主要観光施設入場者数はほとんどの施設で前年を下回った。

【生産活動】…横ばい

電子部品関連は、自動車向けが好調を維持しているものの、スマートフォン向けの受注が減少するなど、一部で弱い動きが見られる。

5月の**生コン**生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で14.5%減と2カ月連続で前年を下回った。

4月の**紙パルプ**生産は、3カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、住宅建設が高水準で公共工事向けも堅調に推移しており、製品相場は前年を上回っている。

4月の**焼酎**生産は2カ月連続で前年を下回った。出荷量は駆け込みの反動により、県内課税、県外課税、県外未納税ともに前年を下回り、2カ月ぶりに前年を下回った。

4月の**かつお節**生産は、2カ月連続で前年を上回った。

【畜産関連】…堅調

子牛価格は出荷頭数の減少を理由に前年を上回った。肉用牛（和牛）の枝肉相場は上昇が続いていたが、相場に一服感がみられる。5月の豚肉相場は、底堅い需要と豚流行性下痢（PED）の流行などによる出荷頭数の減少を背景に前年を大きく上回った。ブロイラー相場はもも肉、むね肉ともに前年を上回って推移している。また、5月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】…やや弱含み

4月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、消費増税前の駆け込みの反動で前年を下回った。反動の影響でやや弱含んでいるものの、足元では持ち直しの動きがみられる。5月の乗用車新車販売台数は、消費増税前の駆け込みの反動がみられ、2カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は7.6%減、小型車は3.3%増となった。また、軽自動車はほぼ前年並みとなった。

【観光関連】…やや弱含み

5月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関東、山陽、北部九州からの入り込みが落ち込んだものの、県内、香港が伸びたことなどから、前年と横ばいだった。鹿児島地区は県内客や台湾、香港からの入り込みが伸びたものの、関東、北部九州からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、前年をわずかに下回った。霧島地区は山陽、韓国からの入り込みや一般団体・企画ツアー客が落ち込んだものの、南九州や香港からの入り込みが伸びたことなどにより、前年を上回った。指宿地区は香港からの入り込みが伸びたものの、山陽、四国、九州からの入り込みや団体客が減少したことなどにより、前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が減少し、前年を下回った。

5月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

【投資関連】… 一部で持ち直し

5月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。4月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。4月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回り、全体で34.4%減と3カ月ぶりに前年を下回った。5月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 弱含み

4月の輸出額は、パルプ及び古紙、食料品及び動物などが前年を上回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブなどが前年を下回り、7カ月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で前年比17.2%増と2カ月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】… 持ち直し

4月の有効求人倍率は卸・小売業、製造業などで採用を増やす動きがみられ、前月を0.01ポイント上回る0.75倍となった。有効求人倍率が前月を上回るのは4カ月連続。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

4月の県内金融機関の貸出金残高は前年を5.8%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

5月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が5件と前年同月（8件）を下回り、負債総額は2億75百万円と前年同月（59億82百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿児島経済研究所（TEL 099-225-7491）